

講義科目名称： 観光実践マネジメント講座

授業コード： 63000012

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期集中	1・2・3・4	1	選択
担当教員			
瀬戸川 礼子/増田 貴史			
区分	科目番号	曜日・時限	
添付ファイル			

対象学生	全学部、山梨大学生、科目等履修生（社会人・高校生等）、特別聴講生（大学コンソーシアムやまなし等）
授業の目的	<p>全8回から成る本講義は、経営ジャーナリスト・中小企業診断士である講師が30年にわたる取材の中で培ったマネジメントの知見を解説する講義を4回と、ゲストを招いた講義を4回行う、理論と実践を両立させた講義です。ゲストは優れたマネジメントを行う旅館の女将（おかみ）さん3名とホテル経営者で、現場のリアルを聴講できるまたとない機会です。</p> <p>観光・サービス業に限らず、あらゆる業界・事業に欠かせないマネジメントと高付加価値化。この土台となる考え方と具体例を、写真や図表を用いながら、論理と感性の両面から考えていきます。</p> <p>また本講義では、物書きでもある講師が、毎回レポートのアドバイスをを行います。これにより、マネジメントに不可欠な思考力と表現力も同時に高めていきます。</p> <p>（2年生以上の学士基盤力）想像力・表現力、実践力・問題解決力</p>
学士力A	技法力
学士力A（ウエイト）	○
学士力B	思考力
学士力B（ウエイト）	○
学士力C	実践力
学士力C（ウエイト）	◎
学士力D	
学士力D（ウエイト）	
学士力E	
学士力E（ウエイト）	
学士力F	
学士力F（ウエイト）	
学士力G	
学士力G（ウエイト）	
学士力H	
学士力H（ウエイト）	
到達目標No.1	付加価値の基礎や実践について人に説明できる。
到達目標No.1（学士力対応）	技法力
到達目標No.2	付加価値という概念を自分の中に培い、応用できる。
到達目標No.2（学士力対応）	思考力
到達目標No.3	情緒的感性と論理的思考を同時に育み、行動につなげる。
到達目標No.3（学士力対応）	実践力
到達目標No.4	
到達目標No.4（学士力対応）	
到達目標No.5	

到達目標No.5 (学 士力対応)			
成績評価の方法	評価の方法	割合 (%)	評価の基準
	目標No.1	30%	各回の感想により到達目標の達成度を評価する。
	目標No.2	40%	課題レポートにより到達目標の達成度を評価する。
	目標No.3	30%	各回の質疑など授業参加姿勢により到達目標の達成度を評価する。
授業の方法	Zoomによる同時双方向型の遠隔授業で実施します。 実施後1週間程度、オンデマンド配信を行います。		
受講に際して・学 生へのメッセージ	瀬戸川礼子さんは約30年間の取材歴の中で、一般企業および旅館の女将さん取材を同時並行で行って来ました。全国3000社を超える現地取材で見聞きした「高付加価値」への取り組みの中から、売り手・買い手・世間の三方にとって有益な、持続可能な実例を、写真や図ともに分かりやすくご紹介します。また、現場の実践的な話を学ぶ時間も設けています。理論と実践と共に学んで活かしましょう。		
教科書	テキスト	『「いい会社」のよきリーダーが大切にしている7つのこと』内外出版社 (2017/11/24)	
	参考書	『女将さんのこころ その三』旅行新聞新社 (2021/12/1) ほか授業内で適宜紹介します。	
授業計画の概要	1		
	タイトル	(10/2水) 高付加価値を目指す組織マネジメント理論 顧客満足 (CS) と社員満足 (ES)	
	授業内容	講師による講義とその内容に関するディスカッション	
	事前学習		
	事後学習	授業後に感想を提出	
	2		
	タイトル	(10/16水) 事例1 ゲスト講師：道頓堀ホテル (大阪) 経営者：橋本明元氏	
	授業内容	ゲスト講師による講義とその内容に関するディスカッション	
	事前学習	Web等を通じて講義の事前・事後にゲスト講師の取り組みについて自習	
	事後学習	授業後に感想を提出	
	3		
	タイトル	(10/30水) 事例2 ゲスト講師：べにや (福井) 女将・奥村智代氏	
	授業内容	ゲスト講師による講義とその内容に関するディスカッション	
	事前学習	Web等を通じて講義の事前・事後にゲスト講師の取り組みについて自習	
	事後学習	授業後に感想を提出	
	4		
	タイトル	(11/13水) 中間まとめ	
	授業内容	講義前半を振り返り、人間力や付加価値等についてまとめる	
	事前学習		
	事後学習	授業後に感想を提出	
	5		
	タイトル	(12/4水) 事例3 ゲスト講師：八景 (岡山) 女将・上塩浩子氏	
	授業内容	ゲスト講師による講義とその内容に関するディスカッション	
	事前学習	Web等を通じて講義の事前・事後にゲスト講師の取り組みについて自習	
	事後学習	授業後に感想を提出	
	6		
	タイトル	(12/18水) 事例4 ゲスト講師：南三陸ホテル観洋 (宮城) 女将・阿部憲子氏	
	授業内容	講師による講義とその内容に関するディスカッション	
事前学習	Web等を通じて講義の事前・事後にゲスト講師の取り組みについて自習		
事後学習	授業後に感想を提出		
7			
タイトル	(1/8水) 異業種の好例に学ぶ高付加価値マネジメント		
授業内容	ゲスト講師による講義とその内容に関するディスカッション		
事前学習			
事後学習	授業後に感想を提出		

	8								
	<table border="1"> <tr> <td>タイトル</td> <td>(1/22水) まとめ</td> </tr> <tr> <td>授業内容</td> <td>講義全体を振り返り、「マネジメントと管理の違い」「順番の重要性」等について振り返る</td> </tr> <tr> <td>事前学習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事後学習</td> <td>課題レポートを作成して提出</td> </tr> </table>	タイトル	(1/22水) まとめ	授業内容	講義全体を振り返り、「マネジメントと管理の違い」「順番の重要性」等について振り返る	事前学習		事後学習	課題レポートを作成して提出
タイトル	(1/22水) まとめ								
授業内容	講義全体を振り返り、「マネジメントと管理の違い」「順番の重要性」等について振り返る								
事前学習									
事後学習	課題レポートを作成して提出								
実務経験のある教員による授業科目の概要	経営ジャーナリスト・中小企業診断士である実務経験をいかし、当該科目の理論と実践とを統合させた教育を行います。								
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・本科目は、16：30～18：00の時間帯にオンライン（Zoom）で実施します。 ・著名なゲスト講師をお呼びしますので、遅刻厳禁をお願いします。 ・他大学の学生や社会人等とともに学ぶ「PENTAS YAMANASHI」の科目です。 								